

ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002
発行日:2019年7月20日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之



2019
No.210



東証一部上場
(証券コード:6059)



内山社長と西日本シティ銀行・吉野常務

六月二十一日、さわやか倶楽部が発行する地域私募債「つなぐココロ」の寄贈式を、西日本FH北九州ビルにて開催しました。この私募債は、西日本シティ銀行が引受先となつて、手数料の一部を地域の社会貢献に活用する社債です。九州地域の未来を担う若者の学びや成長を支援する目的で、地域の学校等が必要とする図書や備品などを寄贈する機能が付いています。寄贈式では、九州工業大学の延山英沢理事、九州歯科大学の西原達次理事、麻生医療福祉&観光カレッジの富田博之校長をはじめとする学校関係者の方々へ、さわやか倶楽部を代表して内山社長が目録を贈呈しました。また、西日本シティ銀行の吉野浩実常務からは、内山社長へ記念の楯を贈呈していただきました。今後ともウチヤマグループでは様々な事業活動を通じて、地域貢献に取り組んでいきます。

贈呈先	寄贈品
九州工業大学	グローバル関連図書 84冊
九州歯科大学	掲示板 2台
麻生医療福祉&観光カレッジ	プロジェクター 1台 ICレコーダー 3台 電子レンジ 2台



地域応援私募債「つなぐココロ」の寄贈式を開催



第2位 さわやか柏館 (千葉県柏市) 2年連続



第3位 さわやか直方館 (福岡県直方市) 昨年1位



第1位 さわやかあびこ館 (千葉県我孫子市)

●優勝者の喜びの声

あびこ館のテーマは「カントリーガーデン」。玄関の柱には魔除けとなるスギと松をベースにリースを作って飾りました。リースには「おもてなし」の意味もあるそうです。魔除けであびこ館を守り、季節の花のリースで「おもてなし」を表現しました。すのこに白のペンキを塗って柵のように立て、そこにうさぎが「いらっしゃいませ」。ハンギングバスケットも付けてペチュニアを入れました。ペチュニアは、花が垂れてバスケットを包み込んでくれるので、丸い花のブーケのようです。白のマーガレットをちりばめ、バランスよく季節の花をデコレーションしました。入居者様のアイデアと工夫がたくさん詰まった作品になりました。(園芸委員会一同)



↑さわやかあびこ館・園芸委員会の皆さん 第1位おめでとうございます!

さわやか倶楽部で第四回目となる施設対抗のフラワーコンテストが行われました。地域によって花の見ごろが異なるため、今回から東北北海道地区は評価対象期間を遅らせての開催となりました。各施設で撮影した玄関周りの写真をともに、本社の社員による厳正な投票によって審査を行った結果、昨年一位の直方館、二位の柏館を抑えて、さわやかあびこ館が見事一位に輝きました!

第4回

フラワーコンテスト





サントリービール工場研修

7月11日、サントリー熊本ビール工場にて、ボナーのカラオケ店、飲食店の社員を対象とした研修が行われました。九州・山口地区から1年以内に入社した新人を中心に13名の社員が参加し、ビールの製造工程を見学しながら適切な品質管理の方法や正しいビールの注ぎ方などを学びました。



●コロッセ倶楽部唐津店・藤田新吾さん

工場の中を見学して、サントリーさんが徹底したこだわりをもってザ・プレミアム・モルツを作っていることにとても驚きました。厳選された素材の麦芽、ホップ、天然水などに対するこだわりがものすごく、勉強になりました。「樽生三原則」や洗浄の正しいやり方など、全員でしっかりと確認を行い、今まで以上に美味しいビールをお客様に提供して売上アップを目指していきます。

ウチヤマホールディングス 第13回定時株主総会

6月25日、ウチヤマホールディングスの第13回定時株主総会が、北九州市のステーションホテル小倉にて開催され、55名の株主の方が出席されました。内山社長が議長となって進行し、すべての議案が承認されました。会計監査人は、これまでの「明治アーク監査法人」から「太陽有限責任監査法人」へ交代になりました。また、今回の株主総会をもって生嶋伸一専務が取締役を退任し、顧問に就任しました。



キラリ★ 一等星

輝くスタッフをご紹介します!

STAR
No.136



介護リーダー
船崎 美香さん【46歳】

●さわやかこすもす館
(福岡県久留米市)

銀行に9年間勤めた後、病院で介護助手の仕事をしていました。淡々と仕事をこなす中でお客様との触れ合いが少なく、物足りなさを感じていた時に、家の近くにあったさわやかいずみ館を見学させていただき、職員の方々が入居者様に明るい笑顔で家族の様に接している場面を見て、さわやか倶楽部への入社を決めました。

活力朝礼になかなか参加されない入居者様に対して、私が何度も何度もお誘いしていると、ある日ようやく朝礼に参加してくださいました。機能訓練士の方と相談して、この入居者様に出来るだけ居室から外に出ただけという目標を立てていましたので、「よかった、信頼して頂けたのかな」と思えて、少しはお役に立てたことに喜びを感じました。また、他の入居者様からも「今日はあな

たが夜勤なのね。嬉しい、安心するわ」というお言葉を頂くことがあり、そのたびに嬉しく思います。

趣味は御朱印集めです。今年は平成最後の年だったので、4月に伊勢神宮に行って御朱印をもらい、記念の記帳ができた事は、とても良い思い出になりました。それから、ドリカムやコブクロ等、好きなアーティストのコンサートに行くことも好きです。

今後の目標は、介護美容セラピストの資格を取ることです。入居者様の肌に触れることで心が明るく元気になるということで、お客様の生きがいに繋がると 생각합니다。高齢者様のいきがいや笑顔のお手伝いが出来たらいいなと思っています。現在はアイウィルのセカンドステップの研修に取り組んでいますので、無事に卒業できるように頑張ります。



BEST

日

報

賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！



大木 君代 副施設長 ●さわやかパークサイド新川 (福岡県北九州市)

昨日は公休を頂きましたので、現在入院中の方へお見舞状を書きました。長い入院(1カ月半)ですので今回で3枚目です。1枚目にはあじさいの折り紙を貼り、横にカエルを2匹(無事「新川に帰る」をもじりました)2枚目はトマトを書き、3枚目はひまわり。ようやく念願が叶い、来週初めに退院予定です。

入院中のご主人を支える奥様が、今度は体調不良で寝込んでいると聞きましたので、昨日ご自宅へお見舞いに伺い、鯖の味ご飯と床漬けを持参しました。少しお元気になられていて、私の突然の来訪に涙を流して喜ばれました。早いご回復を…と願うばかりです。



飯島 康祐さん ●コロッケ倶楽部 龍ヶ崎店 (茨城県龍ヶ崎市)

1日中雨が降り続いており、気温も急に低くなった影響か、お客様のご来店が非常に少なく、店内は落ち着いた営業となりました。

雨に濡れてご来店されるお客様が多く、時間もあったため、お部屋にハンドタオルと温かい飲み物を提供したところ、「本当に親切なお店ね、ありがとう」というお言葉を頂きました。これからもお客様第一の接客を心がけていきたいです。



産んでくれて、育ててくれて、ありがとう。

私は、福岡の地で阿世賀家の二男として産まれました。30年間、大きな怪我や病気をすることもなく、今まで元気に生きてこられたのは、お父さん、お母さんのおかげだと思っています。

大学生の時には色々やんちゃをして、両親には迷惑ばかり掛けてしまいました。その中でも、結果を出せずにすべてが嫌になり学校をやめようと思い「学校やめる」と父に話したとき、「お前はここまで来て逃げるのか？今までのお前の努力を自分で否定する人生を選ぶのか？」と叱ってくれました。その一言は、私の心に深く突き刺さり、自分の弱さと父の優しさに自然と涙があふれたことを今でも鮮明に覚えています。

父の後押しもあって無事に大学を卒業し、介護の世界に就職して7年がたちました。父からもらった「逃げることのない前向きな強い心」、母からもらった「優しく温かく接する思いやりの心」は私を強く支えてくれていると共に、この介護の仕事で入居者の為に大いに活躍する原動力となっています。

まだまだ、両親には親孝行と言うほどのことが出来ていません。一日でも早く両親に親孝行・恩返しができるように今以上にキャリアアップして立派な姿を見せると共に、社会貢献していきます。

最後に、大切な両親に「産んでくれて、育ててくれて、本当にありがとう」



あせがたけと
阿世賀 壮人さん

●さわやかこすもす館
(福岡県久留米市)

●さわやかいずみ館

十四年間、たいへんお世話になりました。マイペースな姉でしたが、スタッフの方々がそれに合わせていただき、姉も幸せだったと思います。私共家族も安心してお任せできました。長い間ありがとうございました。皆様どうぞお元気で。(福岡県朝倉市・福田様より)

●コロッケ倶楽部 霧ヶ丘店

初めて利用しました。さこうさんはとても元気で、細やかな気遣いができていました。お忙しそうでしたが、丁寧で(説明も)わかりやすく、ドリンクバーの利用で両手がふさがっていた時にはドアを開けてくださいました。また利用したいと思います。(福岡県北九州市・岡山様より)

●コロッケ倶楽部 大分勢家店

最近よく通っているのですが、お昼によくいるスタッフのよしかとさんはいつも笑顔で、こちらも笑顔をもらえます。接客がとても分かりやすく良かったです。また来よう！と思えるのでとてもありがたいです。楽しかったです！(大分県大分市・山口様より)

●コロッケ倶楽部 宮崎中央通店

受付の女性はとても笑顔がステキで明るく、親切でうれしかったです。誕生日のカードを持って来て、いろいろサービスしていただきました。すごいサービスでスタッフの感じも良く、これからも行きたいと思います。(宮崎県宮崎市・田ノ上様より)



夏を先取り! 流しそうめん

夏の風物詩! 流しそうめん開催です! 和をイメージして作られたあびこ館の建物にとってもマッチした光景です。流水にそうめんを流して食べるというワクワク感。ご入居者様の気持ちも高まります。四季折々の行事を大事にしています。

今後もご入居者様と共に楽しい時間を過ごさせて頂きたいと思っております。楽しさいっぱい。笑顔いっぱい。おながいっぱい。(太田黒 典子)



合同別府旅行

「グループホームかがやき」と「グループホームみどりのき」合同の別府旅行の際のお写真等をご紹介していきたいと思えます。まずは行橋にある「うるちや」で腹ごしらえし、豊後高田にある「昭和の町」にきました。ここには昔なつかしの景色や道具などなど。初日の観光も終え、そのままいざ別府へ「さわやか別府の里」に到着しました。

部屋で一休憩をしていただいてからお楽しみのお風呂タイム「いいお湯やったあ〜」と満足された様子でした。お待ちかねの夕食です。「美味しかったよごちそうさま」と皆様、とてもご満足いただけたようでした。



二日目、水族館の「うみたまご」に到着。かわいい動物のショーに入居者様も大喜びでした。観光も終え、お土産も忘れずに。楽しい時間は本当にあっという間で合同での別府旅行はこれにて終了です。皆様とても満足されたようでとても楽しい旅行となりました。(みどりのき・江口 丈徳)



さわやか だより

日々更新される施設のブログから
一部をご紹介します。

「流しソーメン」レク

夏の風物詩「流しソーメン」を食べるレクを行いました。事前に準備した3メートル孟宗竹を縦半分にして約6メートルの水路を作りました。

最初のグループは箸とめんつゆかゴマだれのつけ汁をもってソーメンが流れるのを待ち構えました。流れ始めるとわれ先にと箸を出し競り合いの始まりです!



ご利用者さまは「やっぱり、本物の竹はいい味わいがある」とソーメンをすくっていました。このあとのグループも懸命に箸ですくいお腹を満たしました。

「みんなでワイワイして食べるので食べ過ぎてしまった」(ご利用者さま)と話しながらも皆様は笑顔満面でした。やっぱりソーメンは夏がいい!(木主 和治)



松田牧場にレッツゴー!

祝日のこの日、まつだ牧場というジェラートの美味しい牧場へ行ってきました。TVでもよく紹介されるところで、味は抜群なうえに、動物に触れあえるミニ動物園のようなところです。子どもたちは思いおもいのジェラートを自分で注文し、お財布からお金を出して買い物体験もしました。



景色も最高なのでジェラートの味も100倍も200倍もアップしました。動物たちとの触れ合いも楽しい時間となり楽しい、美味しい、休日となりました!!(小田 好華)



園児との交流

園児との交流会の様子をお知らせします。七夕の飾りつけの後、「ずいずいずっころばし」をみんなでしました。

私たちには懐かしいこの手遊び歌ですが、子どもたちには新鮮に感じたようです。入居者の皆さんは、かわいい子どもたちとの交流で笑顔が溢れていました。かわいいので、抱きしめている方もいました。



あっという間の交流会でしたが、入居者様だけでなく職員も癒されて、パワーを沢山貰いました。和光幼稚園のみんなとまた会える日を楽しみにしています。(岡野 登美世)



笹山

清納館に笹山が来ていただきました。清納館が開所して毎年来てくださっている藤田東の皆様、いつも豪華絢爛な山を運んでくださりありがとうございます。みんなで外に出て椅子を並べて見学をしました。山が来たら皆様「今年の山も凄いね」と毎年楽しみにされており、近所の方々もたくさん来られておりました。

最後に皆様と三本締めを行い、藤田東の代表者の方々と利用者様とで、記念写真を撮らせていただきました。今日は雨天で心配をしておりましたが、何とか決行が出来て良かったです。来年も皆様と山笠を見ようと思います。(友澤 剛)



甘木山笠来館!

いずみ館にも山笠が来ていただきました。皆様元気いっぱいに入居者様と触れ合ってくださいました。獅子舞にも頭を噛んでもらって、厄払いも完璧です。

暑い中、毎年いずみ館までお越しくくださりありがとうございます。入居者様が楽しめるように地域の方々とも協力していきたいと思っております。いつもありがとうございます。

(碓 香菜絵)



新たな報酬制度を理解しよう

「株式給付信託」運用スタート

ウチヤマホールディングスでは昨年八月、グループ従業員に対する「株式給付信託（J-ESOP）」の導入を決定し、公表しました。当社グループで働く社員の一年間の仕事内容を評価し、一定以上の評価を得た社員に対して、給料や賞与とは別の新たな報酬として、自社の株式を給付するという制度です。具体的には、各社員の貢献度に応じて「株式給付規程」に沿ってポイントを付与し、付与されてから五年間が経過した後に、ウチヤマホールディングスが所有する自社株を「ポイント＝一株」として支給します。この五年間の間に会社の業績が向上して株価が上がれば、受け取る株式の資産価値がその分だけ上昇することになります。株価と報酬との連動性を高めることで、会社の業績向上に対して社員の皆さんに今まで以上に意欲や士気を高めてもらいたい、そして、より一層やる気を持ってお客様のため、社会のために貢献できる人材に成長してほしいという期待を込めて、この制度の導入を決定しました。

先日、七月度の月例会議の中で、第一回目となるポイント付与対象者の発表を行い、ウチヤマホールディングスから五名、さわやか倶楽部から十八名、ボナーから六名の素晴らしい仲間が選ばれました。この制度は、一度対象となった社員も翌年以降の選考対象になりますので、継続して結果を出すことにより毎年報酬を得ることも可能です。今回対象となった社員の皆さんには、これを励みにより一層お客様の喜びや会社の成長のために活躍してほしいと思います。また、今回残念ながら選ばれなかった社員の皆さんにも、来年は自分が選ばれるように改めて目標を高く持って業務に励んでほしいと願っています。今年度も既に第一四半期を終えましたが、この三か月間の実績を振り返りながら、個人や事業所の目標に対する進捗を再確認する機会にしてください。

やりがいと誇りが持てる仕組みづくり

私は、社員の皆さんがやる気に満ち、笑顔で楽しく仕事をすることができれば、それはお客様の喜びの創造につながり、結果として自然と業績に結び付くと考えています。これまでも、ボナーでは海外研修旅行を実施し、さわやか倶楽部では社員の誕生日会と新入社員の歓迎会を毎月開催するなど、社員の皆さんが日々の業務にやりがいと誇りを持てるように考え、様々な取り組みを行ってきました。

グループ全従業員を対象にした「従業員持ち株会」も株式市場前に発足し、各個人の掛け金に対して毎月八%の補助を会社が負担することで、少額の積立から資産が形成しやすくなっています。株に対して知識がない、良くわからないから不安だという声を聞くこともありますが、わからないからこそまずは興味をもつて勉強し、それでも不明な点があれば上司や本社の担当者に聞いてみてください。自分が働く会社の株主になることは、会社全体の業績や株価に興味を持つきっかけにもなりますし、自分たちが努力して頑張った結果が資産価値に影響するということは、日々の仕事に対するモチベーションの向上につながりますので、皆さんの生活に無理のない範囲で、少しずつでも継続して出資することをお勧めします。

今回導入した「株式給付信託」という新たな報酬制度も、まずはその内容をしっかりと理解して、自己成長を志す一つのきっかけにしてほしいと思います。その他にも、従業員の皆さんがより一層働きやすい仕組みややりがいを感ぜられる取り組みのアイデアがあれば、ぜひ積極的に提案してください。企業の主役はあくまで人であり、現場で働く仲間が持てる力を最大限に発揮することが、お客様の笑顔や喜びとなり、ひいては会社の業績や評価につながります。従業員一人ひとりが自主性を持って、会社だけではなく社会全体への貢献に取り組める職場環境を、これからも皆さんと一緒に作っていきたいと思います。



- | | | | |
|----------|--------------------------------|-----------|--|
| 1 | アンネの日記
(アンネ・フランク) | 6 | その子の「普通」は普通じゃない
(富井 真紀) |
| 2 | マザー・テレサ 最後の愛のことば
(マザー・テレサ) | 7 | 病気の9割は歩くだけで治る!PART2
(長尾 和宏) |
| 3 | 女は賢く勤(つよ)くあれ!
(金 美齢/櫻井 よしこ) | 8 | たなばたウキウキねがいごとの日!
(ますだ ゆうこ 作/たちもと みちこ 絵) |
| 4 | 選ぶ力
(五木 寛之) | 9 | なつのおとずれ
(かがくい ひろし 作・絵) |
| 5 | 挑戦と進化の経営
(北尾 吉孝) | 10 | スイミー
(レオ=レオニ 作/谷川 俊太郎 訳) |



当たり前前のレベル

さわやか桜参番館の「当たり前」

七月一日の月例会議で、秋田市にある「さわやか桜参番館」を社長賞として表彰しました。桜参番館は昨年六月一日に開設して、同月の六月三十日には満床になり、それから一年が経った今年の六月までずっと月末時点の満床を継続しています。ウチャヤマグループには現在一〇二か所の施設がありますが、これほど早く軌道に乗り、満床が継続できているというのは初めての事です。三浦由美子施設長から成功の要因を聞くと、職員のチームワークや楽しく仕事ができる雰囲気作りの工夫に加えて、当たり前前であることを継続することが大切だと話してくれました。「当たり前前」を当たり前前」というのは、よく使われるフレーズですが、当たり前という言葉の中身とレベルは施設、店舗によって全く違うのではないのでしょうか。

桜参番館の良さと特長について、本社や他の施設管理者に紹介しようと思つて情報を集めていると、「さわやか桜参番館マガジン」という小冊子が送られてきました。中を開いてみると、毎月行われているレクレーションや今後のお知らせ、新人職員の紹介などが、笑顔溢れる写真と共に記事になっています。ページ数はカラーで八十二ページもあり、見るだけで施設の明るく澆刺とした雰囲気伝わってくる冊子でした。このマガジンは、編集の得意な職員が作成し、館内に掲示したりご家族様へ送付したりすることで、イベントの開催や入居者様の様子を伝えていくことを、桜参番館では当たり前前」として開所当初から毎月行っています。

先月のウチャヤマタイムズ(七月号)では、桜参番館が開所一周年の記念行事として開催した大運動会の様子を紹介しました。施設から車で十五分程の所にある体育館を貸し切り、併設する放課後等デイサービス「さわやか愛の家さくら館」と合同で開催しました。当日の写真を見ると、入居者様やデイサービスの子ども達、職員の皆さんが、この楽しいイベントを通してウチャヤマグループのローガンである「幼青老の共生」を実現していることがよく伝わってきます。このような行事を企画し、楽しみながら実行することも桜参番館では特別なことではなく、常に職員の皆さんが当たり前前に考えていることなのです。さらに、施設のブログは毎日必ず更新されていますし、館内の接遇、清掃面においても徹底されています。当たり前前」のことを当たり前前」とするのは、誰でも理解

できることのように感じますが、これだけのことを当たり前前」として行っている現場はどれだけあるのでしょうか。

皆が働きたい職場にするために

今でこそ介護の現場というのは、民間企業が参入し世間の目に触れる機会が多くなっていますが、介護保険法が制定される前は、ほとんど外部の人間が関わることはない閉ざされた世界でした。私は当時、運営が立ち行かなくなつて譲渡先を探している介護施設を何度も訪問しましたが、そのような施設では、職員と廊下ですれ違つても挨拶もせず、目も合わせないということは何度も経験しました。それどころか、外部の人間が来ることを事前に聞いていないと言つて、施設の管理者に食つて掛かる姿も見かけたことがあります。しかし、それはこの職員一人が特別という訳ではなく、その現場の当たり前前」がその対応だったのだと思います。このような雰囲気の前で一人だけ明るく澆刺とした職員を見ることがありませんし、逆に明るい現場で一人だけ沈んだ雰囲気の職員を見ることが同じように感じます。

このような施設と桜参番館を比べて、皆さんが職員だしたらどちらの施設で働きたいですか。どちらがお客様に喜ばれ必要とされるかは言うまでもないでしょう。両極端な事例を出しましたが、このような「当たり前前」の差は、大なり小なりどの施設や店舗にもあるはずです。今、皆さんが日々過ごしている現場の「当たり前前」のレベルはどうでしょうか。職員全員が、意識せず日常業務として行っている仕事のレベルは、施設や店舗のサービスレベルに直結していると思います。今のサービスレベルを当たり前前」と思わず、常に改善しながら前進していくように心掛けてください。その改善は、皆さんの現場で、未来の当たり前前」になり、楽しく働ける職場、お客様から求められる施設・店舗へと繋がっているはずです。





作品を前に力強く解説される足立様



91歳で、 初の写真個展開催

さわやかリバーサイド西脇

さわやか倶楽部が運営する介護付有料老人ホーム「さわやかリバーサイド西脇（兵庫県西脇市）」に入居されている足立弘様の、91歳にして初の写真個展が、5月31日から6月2日までの3日間、西脇市内にある道の駅「北はりまエコミュージアム」にて開催されました。日本の祭りや海外の絶景など、展示コーナーには足立様が自ら厳選された40点を展示しました。



足立様は、郵便局に勤めていた20代後半から撮影を本格的に始め、全日本写真連盟の会員になられました。63歳で郵便局長を退職されてからは、地域の祭りの取材に熱を入れる一方で、海外や日本各地への撮影旅行にも行かれ、2008年には仁科展にも入選されています。



日頃から足立様の作品を見ていた藤井相談員が「個展でもできたらいいですね」と、娘様と一緒に会場を探していたところ、道の駅のスペースを無償で提供していただけることになり、今回の企画が実現しました。開催中は施設の入居者様もお連れして見ていただきました。会場にはご友人や撮影仲間など多くの方が足を運ばれ、神戸新聞にも写真付きで紹介されました。足立様は、60年以上かけて取り組んだ撮影活動の集大成に満足された様子で、「また良い写真を撮りに行きたい」と創作意欲もわいたようで、生きがいづくりに貢献できたことを嬉しく思います。

（さわやかリバーサイド西脇／施設長・米村 俊秀）

犯人逮捕に貢献！ 【コロッケ倶楽部 沖縄うるま店】

コロッケ倶楽部の沖縄うるま店（沖縄うるま市）に潜入していた不審者を警察に通報し、窃盗犯の逮捕につながったとして、アルバイトスタッフの池原美咲さんにうるま警察署から感謝状が贈られました。

事件が発生した5月17日、店に客として来ていた女性が、外で捜査をしていた警察の姿を見て挙動不審になっているのを池原さんが気付き、作（さく）勇希店長に相談して通報すると、現金200万を盗んで逃走していた犯人だったことがわかり、その場で逮捕されてスピード解決となりました。

6月19日の贈呈式では、うるま署の奥間政賢署長から感謝状が手渡されました。また、作店長と一緒に新聞社の取材も受け、ニュース記事として配信されました。



池原さんのコメント

いつもフロントにいるので、困っているお客様がいらないかなど気になってよく観察しているのですが、まさかこんなことになるとは、ビックリしました。どんなことが起きるかわからないので、これからも常に周囲の状況に気をつけたいと思います。



ひろと 寺島 優人くん

2019年2月27日生まれ

予定より1ヶ月早く生まれ最初はとても心配でしたが、今では元気にスクスクと大きくなって安心してます。これから大変なこともあると思いますが、夫婦とも子供と一緒に成長していきたいです。

★ひろとくんのパパ

さわやかは—とらいふ西京極・介護職員 寺島 正行



あおい 成田 愛葵ちゃん

2019年6月30日生まれ

この度、3人目の子供を授かりたいへん嬉しく思います。妊娠期間中にも関わらず、快く東神楽館のヘルプに送り出してくれた妻へも心より感謝しています。少子・高齢化が進む中、しっかりと子供に関わる時間を作り、社会貢献に携わっていただける教育を実践するよう努めて参ります。

★あおいちゃんのパパ

さわやか室蘭館・介護リーダー 成田 達哉



さわやか相談室

あなたのお悩み話してみませんか？



ひとりで悩まないで！

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております！

電話番号 090-9497-5764

メール sawayakasoudan@docomo.ne.jp